

## 2026年度 前期教育計画

面接指導施設名	科学技術学園高等学校			
教科	科目	単位数	履修上の留意点	担当者
地理歴史科	地理総合	2	特になし	本校教員・スクーリング講師
指導目標				
主題とそれに基づく問いを立てそれらを中心に構成した学習活動の実施を行い、目標の達成を目指す社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、世の中で起きている課題について追求し、自らの考えを示せるようになる。				
教科書名	高等学校 新地理総合	副教材等	本校作成学習書	
面接指導 (スクーリング)	全実施時間数 6 時間	レポート添削指導	全 6 回	
	標準面接時数 2 時間	メディア減免時数	1 時間	
定期試験	あり	年間(学期) 1 回	評価割合	定期試験 70% 添削課題 30%
評定算出方法	評点が100～85点は5、84～70点は4、69～50点は3、49～35点は2、34～0点は1			

レポート添削課題		
回数	学習内容	提出期限
1	地図と情報システム / 世界の地形と人々の生活	5月10日
2	世界の気候と人々の生活 / モンスーンで影響を受ける地域での生活 — 東南アジア—	5月25日
3	乾燥した大陸と太平洋の島々での生活—オセアニア— イスラームと人々の関わり—中央アジア・西アジア・北アフリカ— / 世界の産業と人々の生活	6月10日
4	産業が世界の生活文化に与える影響 — アメリカ合衆国— 経済成長による人々の生活の変化 — 東アジア—	6月25日
5	地球環境問題 / 資源・エネルギー問題 / 人口問題・食料問題	7月10日
6	地震・津波と防災 / 火山災害と防災 / 気象災害と防災	7月25日

面接指導(スクーリング)		
時間数	学習内容	実施日
1	地図と情報システム、世界の地形と人々の生活	4月16日
2	世界の気候と人々の生活、 乾燥した大陸と太平洋の島々の生活—オセアニア—	4月18日
3	モンスーンで影響を受ける地域での生活—東南アジア— / イスラームと人々の関わり—中央アジア・西アジア・北アフリカ— / 世界の産業と人々の生活	4月23日
4	産業が世界の生活文化に与える影響—アメリカ合衆国— 経済成長による人々の生活の変化—東アジア—	5月14日
5	地球環境問題 / 資源・エネルギー問題 人口問題・食料問題	6月4日
6	地震・津波と防災 / 火山災害と防災 / 気象災害と防災	7月9日

メディア減免 視聴メディアおよび視聴項目		
配信回数	学習内容	視聴時期の目安
1	01.モンスーンの影響を受ける地域での生活 — 東南アジア—	～5月10日
2	02.ヒンドゥー教と人々の生活の関わり — インド—	～5月25日
3	03.国家体制の変化と人々の生活の関わり — ロシア—	～6月10日
4	04.産業が世界の生活文化に与える影響 — アメリカ合衆国—	～6月25日
5	05.経済成長による人々の生活の変化 — 東アジア—	～7月10日
6	06.地域統合が人々の生活や産業に与える影響 — ヨーロッパ—	～7月25日

試験		
試験種別	試験範囲	試験日
本試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目	8月19日 20日
追試験	レポート添削課題 第1回目～第6回目	8月25日 26日